

安土町老人クラブの友

第 86 号

安土町老人クラブ 発行
安土町老人クラブ 発行
TEL・FAX 0748-46-4981

新年度の取組み報告について

安土町老人クラブ連合会

会長 末房 松三



風薫る五月となり、
会員皆様には、日々ご

壮健にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平素は、安土町老人クラブ連合会の各般に亘り格別のご支援とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

さて、去る4月17日に単老会長のご出席を賜り、平成27年度の総会を開催提案いたしました議事案件につきましましては、平成26年度の事業報告並びに決算報告について

他5件は慎重審議の上いずれも原案のとおり可決決定を賜りました。直ちに平成27年度の事業実施にあたり7部会を開催し、一年間の事業内容等について協議、検討をして頂きそれぞれの部会長並びに副部会長の選任を戴き一年間の事業運営のため具体的な実施の決定を賜りました。

なお、今年度も前年度と等しく事業実施に向けて会員様のご協力をお願い申し上げます。

なお、今後の課題として、運営面では補助金の生きがい対策および友愛事業の平成26年度で打ち切りと会員の減少により減額ならびに施設管理費の減収に伴う自主財源の確保であります。

次に組織の強化につきましては、会員の増強を図るため未加入（休

会、脱会）の自治会に呼びかけ加入促進を図ってまいりましたがあまり進展が得られない状況であります。また全老クでは「100万人会員増強」と提唱、県老クの数値目標（5ヶ年）「6千人」と示されました。町老ク連と致しましては、県老クの増員目標数値は平成26年度の全会員数の10%で算定いたしますと「150人」の増強となります。いずれにいたしましても、住み慣れた地域で長く住み続けるため行政、自治会、社会福祉協議会などの関係団体と連携して共に地域づくりに努めなければならない課題であります。

また老人クラブのメインテーマは「伸ばそう健康寿命、担おう地域づくり」を目途に心豊かな老人クラブと高齢者福祉の推進に努めたいと考えておりますので更なるご支援をお願い申し上げます。

後になりましたが、会員の皆様のご健勝、ご多幸と各単位老人クラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げます。新年度のごあいさつと致します。

これから 主な行事

6月22日(月)～23日(火)
春の旅行

高野山開創二二〇〇年記念
南紀白浜温泉 一泊二日の旅

6月18日(木)

第8回 ニュースポーツ大会

6月30日(火)

友愛のつどい

(二人暮らしの方招待)

6/18 (木)

だれもができる
ニュースポーツ競技大会

- ★ピンボウリング
- ★トリコロキューブ
- ★マグダーツ

皆様のご参加
お待ちしております

生涯現役としての活躍に期待

近江八幡市長 富士谷 英正



安土町老人クラブ連合会会員の皆様方には日々ご壮健で
ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、福祉行政とりわけ高齢者を対象とした介護予防
や生活支援に対して積極的な取り組みをいただいていること、
また、永年にわたり老人クラブ活動に参画してこられた皆様方に対しまして、心
より厚くお礼申し上げます。

さて、本市は昨年9月に65歳以上人口が2万人超となり、後期高齢者が増大
する10年後を見据え、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の構築
を目指しております。本市の第6期総合介護計画に、高齢者自身の介護予防へ
の意識向上と主体的な取り組みを進めるべく、2025年までに「週1回以上の外
出を90%以上」を基本目標の1つとして定めました。

また、来年度から「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」を実施するため、
地域で支援を必要とする高齢者を対象に行う、声かけ、安否確認、話し相手、ご
み出し、外出支援などの住民主体の取り組みを、地域の実情に応じ基準を設けた
うえ順次事業を推進して参る予定です。

老人クラブは、地域を基盤とする高齢者自身の自主的な活動組織であり、地域
のニーズに応じた様々な活動を展開することで、生きがいと健康づくりを進めて
おられます。このたび全国老人クラブ連合会が提唱された「新地域支援事業に向
けての行動提案」に倣い、貴会におかれましても地域支援の新たな担い手として
生涯現役でご活躍いただけるものをご期待を申し上げます。

結びになりますが、貴会と本市の協働が今後とも益々深まり、ご会員の皆様相
互の絆が互助の取り組みとして広がって参りますこと
をご祈念申し上げ、ご発刊にあたっての挨拶とさせて
いただきます。



地域の特性を生かした まちづくりの推進を

安土町地域自治区長 大林 輝男



「安寿らぎの友」発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

近江八幡市と安土町の合併から早5年が経過し、6年目に入りました。

私は、平成26年9月に安土町地域自治区の区長に就任させていただき、近江八幡地域と安土地域の融和に向け日々業務を推進しているところです。

これからのまちづくりについては、安土の良いところや近江八幡の良いところを尊重しあい、市の行政に生かして公平公正な施策が推進されるよう願っているところです。

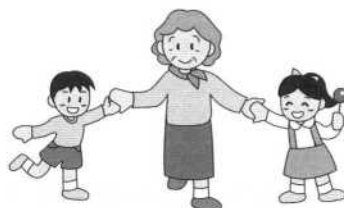
合併後の大きな変化としては、安土学区や老蘇学区という小学校区を単位としたコミュニティセンターの整備と、そこを拠点としたまちづくり協議会活動の活性化です。

地域の共助を目指して、今後のまちづくりを推し進めていくための拠点として、ますますその存在が重要となってくるものと思いますので、支所としましてもできる限りの支援を行ってまいりたいと考えています。

安土町老人クラブ連合会様におかれましては、高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいを基本理念とされ、地域に根ざした多様な活動を通じて、自助、共助の精神を遺憾なく発揮され、高齢者福祉の向上を目指しての活動そのものが心豊かな地域づくりの推進であります。

深く敬意と感謝を申し上げます次第であります。

今後共、楽しく明るい実りのある各事業が末永く継続展開されますことを念願すると共に、連合会様の益々の充実発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



平成27年度安土町老人クラブ連合会総会開催

4月17日(金)「西の湖すてーしょん」で総会を開催しました。

県老ク連からの補助金の減額や会員数の減少などの影響で歳入予算が減少するなか、NPO法人に対する拠出負担金が新たに生じたことも要因となり、22単老への活動補助金がゼロになるなど厳しい予算となりましたが、27年度も従来通りの事業に取り組むことにしております。

平成27年度事業計画においては、「創造と連帯の輪を広げて 心豊かな21世紀を」を基本方針とし、21世紀が私達高齢者にとって、「ゆとり」「うるおい」「やすらぎ」に満ちた心豊かな地域社会になるよう、ふるさとづくりに取り組んでいくことを確認しました。

部会ごとの事業計画は次のとおりです。

広報教養部会 「安寿らぎの友」の年3回発刊、演芸大会の開催

社会奉仕部会 西の湖一斉清掃、社会奉仕の日の取り組み

交通安全推進部会 交通安全街頭啓発、交通事故撲滅決起集会開催

健康推進部会 ゲートボール大会、ニュースポーツ大会、グランドゴルフ大会の開催

女性部会 信長まつりでの着付け応援、研修

友愛活動部会 友愛のつどいの開催年2回、女性部と合同研修

役員・事務局 春の旅行、秋の旅行、地域ふれあい事業

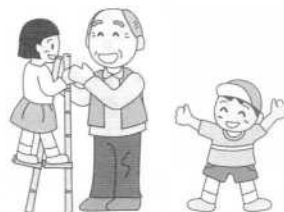
なお、今総会で副会長として2期務められた保知七郎様が退任され、後任の副会長として善住昌弘様が新たに就任されました。保知七郎様には長い間ご苦勞様でした。また善住昌弘様にはこれからよろしく願いいたします。

平成27年度「近江八幡市安土町老人クラブ連合会」

近江八幡市安土町下豊浦4187-3番地 ☎(F) 46-4981

本部役員名	会 長	末 房 松 三		顧 問	嶋 川 豊 嗣		クラブ数
	副 会 長	善 住 昌 弘		安土町総合支所 住民福祉課			22
	〃	坪 田 寛		高齢福祉介護課 (ひまわり館)	今 村 高 明		*
	(女性部長兼務)	木 俣 ミサ子		* * *			会員数合計
	本部女性部副部長	高 谷 禮 子		老ク事務局		*	男 607
	〃	山 本 節 子		創造推進員(事務局長)	平 尾 良 雄		女 837
	会 計	平 尾 良 雄		事 務 員	中 澤 栄 子		計 1,444

平成27年度 本部役員と各単老会長の皆さん



歳入の部

平成26年度 歳入歳出決算書

款 項	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増 減(B)-(A)	摘 要 (単位 円)
1. 会 費	852,000	825,000	△26,500	平等制 1,000×22=22,000 会員制 500×1527=763,500 安土荘 500×80=40,000
2. 補 助 金	1,467,000	1,855,632	388,632	単老活動補助金他
3. 委 託 金	750,000	250,000	△500,000	西の湖すてーしょん管理費
4. 利 子	1,000	268	△732	
5. 事 業 収 入	900,000	987,712	87,712	旅行幹旋料 広報広告料(年3回)他
6. 雑 収 入	60,000	48,797	△11,203	寄付金 その他
7. 繰 越 金	525,000	525,000	0	H25年度より繰越金
合 計	4,555,000	4,492,909	△62,091	

歳出の部

款 項	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増 減(B)-(A)	摘 要 (単位 円)
1. 会 議 費	150,000	135,372	△14,628	会長会 三役会 各部会・監査会 他
2. 人 件 費	1,630,000	1,580,000	△50,000	創造推進員 事務員 役務費
3. 事 務 費	440,000	373,153	△66,847	パソコン1台、マグダーツ×3 消耗品費 リース料 備品費他
4. 事 業 費	740,000	710,488	△29,512	部活動費 研修費 友愛事業費
5. 管 理 費	750,000	253,791	△496,209	西の湖すてーしょん維持管理費
6. 負 担 金	170,000	174,840	4,840	県老人クラブ連合会分担金
7. 補 助 金	474,000	458,100	△15,900	22単老活動補助金
8. 慶 弔 費	150,000	147,081	△2,919	単老総会祝金 一般会員弔電代他
9. 雑 費	26,000	2,842	△23,158	
10. 予 備 費	25,000	0	△25,000	
合 計	4,555,000	3,835,667	△719,333	

【一般会計】

歳入合計 4,492,909円
 歳出合計 3,835,667円
 収支差額 657,242円 H27年度への繰越金

歳入の部

平成27年度 歳入歳出予算書

款 項	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増 減(B)-(A)	摘 要 (単位 円)
1. 会 費	802,000	852,000	△50,000	平等制 1,000×22=22,000 会員制 500×1480=740,000 安土荘 500×80=40,000
2. 補 助 金	1,467,000	1,467,000	0	単老活動補助金他
3. 委 託 金	0	750,000	△750,000	西の湖すてーしょん管理費
4. 利 子	1,000	1,000	0	預金利子 115,153
5. 事 業 収 入	900,000	900,000	0	旅行幹旋料 広報広告料(年3回) 他
6. 雑 収 入	40,000	60,000	△20,000	寄付金 その他
7. 繰 越 金	657,000	525,000	132,000	H26年度より繰越金
合 計	3,867,000	4,555,000	△688,000	

歳出の部

款 項	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増 減(B)-(A)	摘 要 (単位 円)
1. 会 議 費	150,000	150,000	0	会長会 三役会 各部会・監査会 他
2. 人 件 費	1,880,000	1,630,000	250,000	創造推進員 事務員 役務費
3. 事 務 費	350,000	440,000	△90,000	消耗品費 リース料他
4. 事 業 費	810,000	740,000	70,000	部活動費 研修費 友愛事業費
5. 管 理 費	1,000	750,000	749,000	西の湖すてーしょん維持管理費
6. 負 担 金	370,000	170,000	200,000	県老人クラブ連合会分担金
7. 補 助 金	0	474,000	△474,000	22単老活動補助金
8. 慶 弔 費	110,000	150,000	△40,000	一般会員弔電代 慶弔費他
9. 雑 費	26,000	26,000	0	
10. 予 備 費	170,000	25,000	145,000	
合 計	3,867,000	4,555,000	△688,000	

平成26年度 特別会計決算書 (基本財産積立金)

項 目	前年度決算額	本年度決算額	備 考
前 年 度 繰 越 金	856,949	856,949	定期2口 675,663円 181,458円
利 息		172	定期2口分(3/31満期)
H 2 7 年 度 繰 越 金		857,121	

平成27年度への繰越金 857,121円

平成27年度 特別会計予算書 (基本財産積立金)

項 目	前年度決算額	本年度決算額	備 考
前 年 度 繰 越 金	857,121	857,121	定期2口 675,663円 181,458円
利 息		172	定期2口分(3/31満期)
H 2 8 年 度 繰 越 金		857,293	

平成27年度「安土町老人クラブ連合会」

ク ラ ブ 名		会 長 名	住 所	男	女	合 計	世帯数
東 部	福 寿 会	西 村 金兵衛	上 豊 浦	27	51	78	59
	織 ク ラ ブ	福 原 孝 三	桑 実 寺	5	8	13	10
	み の り 会	合 田 正 数	加 賀	35	35	70	60
	さ ざ な み 会	高 田 徳 雄	十 六	19	26	45	36
	衣 笠 台 老 ク	清 水 廣 幸	衣 笠 台	12	18	30	24
	東 部 ブ ロ ッ ク		小 計	98	138	236	189
西 部	恵 寿 会	三 村 善 雄	常 楽 寺	44	69	113	79
	恩 寿 会	小 西 金 藏	常 楽 寺	45	81	126	94
	香 庄 老 ク	北 林 弘 吉	香 庄	11	17	28	20
	慈 恩 寺 老 ク	今 西 芳 三	慈 恩 寺	4	10	14	11
	親 睦 会	深 尾 佳 夫	小 中	9	22	31	22
	寿 会	西 村 勝	中 屋	22	31	53	35
	上 出 老 ク	川 本 弘 子	上 出	10	16	26	22
	ひ ま わ り 会	追 立 司	四 の 坪	18	13	31	24
	長 寿 会	大 橋 保 晃	安土ニュータウン	18	17	35	30
	西 部 ブ ロ ッ ク		小 計	181	276	457	337
南 部	年 輪 会	坪 田 一 夫	東 老 蘇	36	36	72	52
	西 老 蘇 老 ク	井 上 稔	西 老 蘇	69	90	159	100
	織 ク ラ ブ	山 梶 正 志	石 寺	29	28	57	51
	内 野 老 ク	木 村 義 信	内 野	58	87	145	92
	南 部 ブ ロ ッ ク		小 計	192	241	433	295
北 部	睦 会	矢 野 惣次郎	東	30	42	72	57
	安 土 老 ク	中 川 善 司	安 土	24	38	62	38
	永 町 老 ク	善 住 喜 平	永 町	66	71	137	70
	明 生 会	井 上 清 定	平 井	16	30	46	35
					1	1	1
	北 部 ブ ロ ッ ク		小 計	136	182	318	201
2 2 ク ラ ブ			合 計	607	837	1,444	1,022

“交通事故にあわない！起さない！起させない！”

交通事故撲滅決起集会・演芸大会開催

さる2月19日（木）に安土コミュニティセンターで第10回交通事故撲滅決起集会と第24回演芸大会が開催されました。

最初に近江八幡警察署長ほか職員の方から交通事故と特殊詐欺に関する話がありました。

交通事故の発生は全国第2位で、26年度は県内での死亡事故は61件で63人の方が亡くなり、このうち39名が65歳以上の高齢者でした。近江八幡署管内では2件の死亡事故が発生しており、何れも広い道路での事故でうち1名は69歳の高齢者でした。

事故にあわないためには意識の問題で、年をとると共に危険を予知・予測する判断が無くなってきます。歩行者は自分の身は自分で守ることが大切であります。

車を運転する人には期待はできないので、四つ角や曲がり角ではもしかして車が来るのではないかと注意を払うことが大切。「もしや、もしや」の気持ちを常に持ち、交通事故にあわないように気をつけてほしいとの話でありました。

また、生活安全課の方から特殊詐欺（すべての詐欺行為の総称）に関する話がありました。26年度に全国で13,371件（1日当たり36件）金額にして559億円（1日当たり1億5千万円）を超える被害額だったそうです。儲け話の電話がかかってきても相手にしないことが予防の第一で、いったん電話を切って友達、家族、警察に相談することが大事との話でした。

「交通事故撲滅決起集会」に引き続き「演芸大会」が開催され、各単老からのカラオケ、民謡、新舞踊などの多彩な出しものに加え、本部役員による劇も演じられ、最後はお楽しみ抽選会で会場が大いに盛り上がりしました。

数字パズルへの挑戦

今号の問題

☐ 枠内の合計はいくつになるでしょう

☐ $\square + \square = \square$

				7				
		7	9	4	8	5		
4	9	5				3	7	8
1	7			8			2	4
5								7
			6		7			
			8	1	2			
2				9				1
	1	8				7	9	

第78号からパズル問題を掲載しておりますが解いた後、解くのにかった時間を記録しておくのは、如何ですか！

挑戦頂いた“数字パズル”暇潰しに、頭の体操に、如何でしたか？ 今号では解き終るまでのタイムを競うのも又楽しいものですヨ!!

答 $\boxed{4} + \boxed{7} = \boxed{11}$

前号のこたえ

2	5	8	9	3	7	4	1	6
1	4	6	8	2	5	9	7	3
3	7	9	4	1	6	5	8	2
4	1	7	2	5	8	3	6	9
6	8	5	3	9	1	2	4	7
9	2	3	6	7	4	8	5	1
7	3	1	5	8	2	6	9	4
5	6	2	1	4	9	7	3	8
8	9	4	7	6	3	1	2	5

解き方の2大ルールは次の通りです。

1. タテ列の9マスとヨコ列の9マスに1～9の数字が1つずつ入る。
2. 太い線で区切られた3×3の9つのブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入る。

(文 芸 作 品)

短歌 (自由)

俳句 (自由)

川柳 若づくり

冠句 たのもし

情歌 ダメヨ

ダメダメ

読み込み

上下折りどちらでも可

短歌 自由

春遠く つきせぬ想い 血の絆

も一度抱きたい 望みがほしい

松本久枝

桜花爛漫 安土城 夢のごと

更に思ひは 西の湖すてーしよん

真葛 しげ

空まわり 季節外れの 果物野菜

米粉のパンで ミックスジュース

大川 勇

盆梅は 陰の力で 育てられ

ホーホケキヨと 鳴く

木瀬 一蔵

窓外の 湖面を渡る 薫風に

恋情とそう ヨシキリの詩

平尾 良雄

ほの赤く 芽吹く樹も見ゆ 葉師山に

さかりの桜か 白くうかべる

中村 悠紀

供花とする 亡夫の馬酔木は 白花を

こぼしつ、柔らき 若葉のばし来

中村 悠紀

俳句 自由

春化粧 西の湖浮かぶ 老人荘

大川 勇

寒風の 身を刺す様な 農の道

松本久枝

はるうらら み光り仰ぐ 織三観音

真葛 しげ

川柳 若づくり

夜桜に二人で交わす サカズキで

酔って貴女と若づくり

木瀬 一蔵

年老いて 赤い紅より 孫の顔

木瀬 信子

年老いて身なり化粧で 若づくり

木瀬 信子

ナフタリン 供に従え 若づくり

森 幹生

若づくり するも消せない 加齢臭

森 幹生

若づくり 雀百まで やかましく

大川 勇

若づくり やつと叶うた 旅プラン

松本久枝

首出そう 手首足首 三つの首

稗 伸子

冠句 たのもし

たのもし スケートリング 舞う姿

金をめざして 舞台の上に

木瀬 一蔵

たのもし 向学の灯が 又燃える

松本久枝

たのもし 東京五輪を 目指す人

真葛 しげ

たのもし 年金瘦せても 太る妻

森 幹生

たのもし 夢つかむ様な紅葉の手

森 幹生

情 歌 ダメダメ

宴会でダメヨダメヨと言われても

和服姿で 舞う彼女

木瀬 一蔵

ダメヨ ダメダメ 四季移ろいの

新語 生み出す 笑い種

松本久枝

ダメヨ ダメダメ 手を握るのは

背中 押されるだけで良い

大川 勇



文 芸 作 品

句歌募集します

短歌 (自由)

一首

俳句 (自由)

一句

川柳 婚活

一句

冠句 少子化

一句

情歌 西湖

一声

読み込み
上下折
どちらでも可です。

※句歌は紙面の都合で

一人一作品でお願いします。



投句場所

老人クラブ連合会事務局

安土町下豊浦4187の3

投句締切日

平成二十七年八月十五日

編集後記

総会も終り安土町老人クラブ連合会27年度の活動がスタートしました。それでも会員数の減少は残念ですね。いろいろ理由があると思いますが、会員数の減少は財政状況の逼迫にもつながりますので「魅力ある老人クラブ活動」に取り組み、会員数の減少に歯止めをかける必要があります。

ところで、高齢者で同居者以外との交流が週に1回未満のお年寄りには要介護や認知症のリスクが高くなり、月に1回未満では死亡リスクも高くなるとの新聞記事がありました。健康で長生きするため積極的に地域の活動に出かけ、仲間との交流の機会を増やしたいものです。そして私たちの回りに日々閉じこもりがちの方がおられたら、積極的に声をかけ老人クラブ活動への参加を呼び掛け、安土町の老人すべてが元気になることを願いたいものです。



広報編集委員

梅 三 東 稗 深 清
原 橋 尾 水
修 良 育 伸 清 廣
身 一 子 和 幸

印刷 (有)東呉竹堂 (ひがし印刷)

老人クラブ傷害保険

お手頃な保険

24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

加入年齢に制限なし 掛金の年齢割増なし

印刷物のご請求、保険加入等に関するお問い合わせ

都道府県・指定都市老連、市区町村老連または

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 (保険係)

03-3597-8770 (受付時間 9:30~17:30 土、日、祝祭日休)

〒100-8822 東京都千代田区有明3丁目5-1 有明IHビル 電話03-3597-8770

(取扱い代理店) 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

(担当課) 医療福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約障害賠償傷害保険、普通傷害保険)の内容について紹介したものです。詳細につきましては、「募集案内チラシ」をご覧ください。またご加入にあたっては、必ず「ご加入の際の注意事項」、「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ld.com/>)でもご確認ください。

平成25年10月1日改定

平成25年9月1日以降のお申込みから適用

総合型

24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

年間掛金
3,500円

ケガをしたときの状況	年間掛金	
	クラブ活動型	24時間型
死亡保険金	45万円	91万円
後遺障害保険金 (クラブ活動中のみ対象)	45万円	—
入院保険金日額 (1事故につき30日間)	1,000円	750円
通院保険金日額 (1事故につき30日間)	650円	500円

イクラブ活動中のケガの場合は、☐ 日額 ☐ 1,000円 ☐ 750円 ☐ 500円 ☐ 45万円 ☐ 91万円 となります。
イクラブ活動中以外のケガの場合は、☐ 日額 ☐ 1,000円 ☐ 750円 ☐ 500円 ☐ 45万円 ☐ 91万円 となります。 (注) 1. 03099-2 平成25年10月1日改定